



暮らしの情報ページ

人権教育のための国連10年について

人権が尊重され、差別のない明るい社会を実現するために

「人権の世紀」に向けて

冷戦終了後、東西対立の崩壊とともに、世界各地で地域紛争やこれに伴う顕著な人権侵害、難民発生など深刻な問題が表面化しました。しかし一方で、東西対立の崩壊は、国際社会全体での議論を可能とする環境を創り出し、人権に取り組む機運を高めました。

平成5年には世界人権宣言採択45周年を機に、これまでの人権活動の成果を検証し、現在直面している問題、今後進むべき方向を協議することを目的に世界人権会議がウィーンで開催されました。この会議は主

の国連10年推進本部を設置しました

の国権が普遍的であり、人権が正当な国際的関心事であることを確認し、人権教育の重要性を強調した点で重要な出来事でした。以後、国連としての人権に対する取り組みも強化され、平成6年12月に開催された第49回国連総会で、平成7年から16年までの10年間を「人権教育のための国連10年」とすることが決議されました。

これを受けて日本国政府は、「人権教育のための国連10年」に係る施策について、関係機関相互の緊密な連携・協力を確保し、総合的かつ効果的な推進を図るため、平成7年12月閣議決定により内閣に人権教育のため

の国連10年推進本部を設置しました

「人権教育のための国連10年」に関する国内行動計画

推進本部では、政府として積極的な取り組みを推進していくことを確認したのち、国内行動計画の策定作業を進め、平成9年7月4日に「人権教育のための国連10年」に関する国内行動計画を取りまとめました。

この行動計画は、憲法の定める基本的な人権の尊重の原則および世界人権宣言などの趣旨に基づき、人権の概念および価値が広く理解され、我が国において人権という普遍的な文化

を構築することを目的に、あらゆる場を通じて訓練・研修・広報情報提供努力を積極的に行うことを目標としています。また、人権教育を進めるに当たり、人権にかかわりの深い特定の職業に従事する人に対する取り組みを強化するとともに、女性子ども、高齢者、障害者、同和問題、アイヌの人々、外国人、HIV感染者、刑を終えて出所した人などの重要課題に積極的に取り組むこととしています。

市にも推進本部を設置

狭山市も本年2月、市長を本部長に「人権教育のための国連10年推進本部」を設置しました。今後、人権に関する施策の体系化と調整を進めていく予定です。

問い合わせ総務課へ内線3534

お知らせ

結核の集団発生が増えています

最近、病院や事業所、老人福祉施設、学校など、さまざまなか所で結核の集団感染が発生しています。「結核なんて自分には関係ない。」と思っている人もいるかもしれませんが、あなたがあなたの周りでも結核の集団感染は起こる可能性があるのです。

「感染」と「発病」のしくみ

結核菌は、患者がせきやくしゃみをした時に空気中に飛び散ります。

周りの人が、その菌を吸い込むこと

で結核に感染しますが、多くの場合は感染しても体の免疫が働き、発病を抑えてくれます。発病しなければ悪い影響もありませんし、周りの人に感染させることもありません。しかし、結核菌は死んでしまっ

た後でも何十年も冬眠しているだけの菌です。そして高齢になったり、病気になることで体の抵抗力がおちた時を狙って活動を始めます。若年層の結核は、症状が軽微に似ていることや予備知識がないことなども原因として発病の発見が遅れ

学校や職場で集団発生するという思いがけない事態に波及するケースが出ています。せきや微熱が出て、体がだるいなどの状態が長引く時は最寄りの医療機関に受診しましょう。

保健センターへ0959・5811

介護保険の要介護認定申請受け付けが始まります

平成12年4月に施行される介護保険制度の準備として、10月1日から要介護認定申請を受け付けます。市では平成12年3月までの準備期間中に申請後の訪問調査などを円滑に

進めるため、次のとおり申請の順番を決めさせていただきます。皆さんのご協力をお願いします。

在宅サービスを利用しているかたおよび新規にサービス希望するかた(誕生日別) 1～3月生まれのかた

10月受け付け 4～8月生まれのかた 11月受け付け 9～12月生まれのかた 12月受け付け

介護保険施設特養、老健、療養型病床群などに入所しているかた平成12年1～2月に施設ごとに受け付け

申請は市役所のほか、最寄りの指定居宅介護支援事業者が介護保険施設

暮らしの情報ページは主に公共機関などからのお知らせを掲載します。問い合わせや申し込みなどは→の記号で表示します。市役所の代表電話番号は☎042-953-1111です。

に依頼することができます
↓介護
保険準備室へ内線15551

児童扶養手当を支給

対象次のいずれかに該当するかた
死亡、離婚、行方不明、1年以上の拘禁など父親のいない家庭で18歳未満の児童(18歳になった年の年度末)が20歳未満で障害のある児童を養育している母親、父親が一定以上の障害を持つ18歳未満の児童を養育している母親、前述の母親の代わりに児童を養育しているかた、申請者や児童が日本国内に住所を有しない、申請者が公的年金を受ける資格がある、児童が父に支給される公的年金の額の加算対象になっている場合を除く、手当の額(月額) 児童1人:

4万2千370円か2万8千350円
児童2人: 4万7千370円か3万3千350円
児童3人以上: 1人につき3千円加算
資格のあるかたは、所得にかかわらず申請できますが、申請するかたやその配偶者、生計を同じくする扶養義務者の所得により手当の一部または全部の支給が停止になる場合があります
↓児童福祉課へ内線15333

環境保全講習会

市では、埼玉環境カウンセラー協会と共催で、環境保全講習会を開催します。

日時10月6日(水)、13時15分~16時15分
内容:講師、タイオキシン講習会、環境庁大気保全局職員、ISO

トルコ地震被災者救援義援金にご協力ください



8月17日にトルコで強い地震が発生し、多くの人びとが被害を受けました。この災害は、連日の新聞などの報道で皆さんも存じのことと思います。この大災害に対し、日赤狭山市地区では、被災者救援のための義援金箱を市役所1階エントランスホールに設置し、9月21日(火)まで義援金をお預かりします。また、各出張所でも受け付けています。皆さんのご協力をお願いします。問い合わせ福祉課へ内線15111

14001講習会:東亜電波工業株・本橋亮一氏、本田技研工業株・中村章氏、場所市民会館
↓環境政策課
内線3672かタイオキシン対策チーム(費用は無料)へ内線3651

公民館・集会所

第11回コスモコンサート

日時10月2日(土)、13時45分開場
内容狭山名曲鑑賞会による独唱、ピアノ連弾、フルート、ギター、二重奏、弦楽四重奏、場所水野公民館
↓水野公民館(費用は無料)へ☎958-7991

第4土曜日は子ども映画会

日時9月25日(土)、10時と14時から
の2回、上映映画モシモシ三ちゃん、三ちゃんの交通安全、まんが日本の昔はなし、一寸法師ほか(アニメ65分)
↓中央公民館、幼児は保護者同伴、費用は無料)へ☎952-22330

コミュニティー講座

支えあつ・まち・ひと
日時10月5・12・19・26日の火曜日、13時30分~15時30分、全4回、内容「もしも家族や自分が倒れたら」、「健康でいられるために」、「でも介護が必要になったとき」、「介護地域」、「親を介護して思うこと」、講師町田市ケアセンター 成瀬 浩、岩崎寿美男氏ほか、定員30名(先着順) ↓富士見

公民館へ☎959-0175

博物館

秋期企画展「狂言 その装束」
日本の古典芸能「狂言」を装束の世界からご覧いただく企画展です。普段見る機会のない狂言装束ですが、肩衣、素袍などの図柄はモダンで斬新なデザインです。ぜひこの機会に、狂言と装束の世界をご堪能ください。



黄地立波模様肩衣 撮影:戸張良彦氏

日時10月9日(土)~11月23日(勤労感謝の日)火、9時~17時
10月12・18・22・25日、11月1・4・8・15・22日は休館
↓博物館へ☎955-3804

お礼

ありがとうございました
次のかたがたから寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。
下諏訪自治会第8班から社会福祉のために6千円
柳河精機労働組合から交通遺児のために5万円